

R

RIVIERA

リビエラライフのためのマガジン

NO.

12

AUTUMN 2020

“不要不急”を提供する ビジネスだからこそ

株式会社リビエラホールディングス
代表取締役会長兼社長 渡邊 昇



心豊かな 個性輝く人生を願う

コロナ禍が、いまだに終息の兆しを見せません。が、社会の状況はもはや待ったなし。人々はこの現実を否応なしに受け入れて、試行錯誤で“New Corona”の日常を動かし始めています。

私たちリビエラグループが提供しているのは“不要不急”なものばかり。集いも余暇も、美食も趣味も、ただ生きていくためなら必要ではないわけです。しかしながら、娯楽や芸術、教養といった“不要不急”の存在が、心の豊かさを生み出し、人それぞれの個性を輝かせてきたことも確かな事実。“New Corona”の社会においても、人生の彩をお届けする産業が果たすべき役割は大きいでしょう。だからこそ、真っ先に思い出していただけのリビエラでありたい。私はそう願っています。

今だからできることに 真摯に取り組む

そのために、今できること、新たに取り組めることに、社員一丸、心を合わせて真摯に向き合っています。

緊急事態宣言中もオンライン会議の利便性を活かして、前に進むための準備を重ねてきました。

おかげさまでこの夏も、リビエラ 逗子マリーナ・リビエラシーボニア マリーナともに、お客様をお迎えすることができました。また、湘南エリア不動産へのご相談も今まで以上にいただき、都心から1時間の湘南への期待値を実感しております。

また、都内にありながら緑広がる池袋のリビエラ東京も、変わらぬご愛顧をいただき感謝いたします。料亭「白雲閣」以来の伝統を受け継ぐ木造の日本家屋の様式は、3密回避の“ニューノーマル”にも合致。開業から70年間ひたすら磨き抜いてきた清浄静謐な空間に、さらに磨きをかけていきます。

気付きと学び 歩みを止めない

今までの当たり前が貴重で尊く、より感謝の念が強まったと同時に、コロナ禍で得た学びは大きい。歴史

を紐解けば、人間はさまざまな災禍に堪え、そこから得た気付きや学びによって、前へと進んできたわけですから。私たちリビエラも、決して歩みを止めません。

目下、相模湾では、先日完全修復を果たした歴史的木造帆船「シナール」が、洋上でのセイルトレーニングを粛々と進めています。技術革新やグローバル化の進歩を見届けてきた1927年製の「シナール」を目の前にするとき、“真髓の奥深さを感じます。シナールは、リビエラが大切にしている本質の象徴であり、まさしくフラッグシップです。出口が見えない日々だからこそ、新しい視点で考え、挑戦し、今行うべきことに、全力で取り組む。創業以来、時代に合わせて変化することへの挑戦”をし続けてきたリビエラの真骨頂であり、それが個々を必ず成長させる。一人のスタッフとしてではなく、尊い一人の財がつくれ残せると信じています。

猛暑の夏を過ぎて、神奈川の海はこれからが美しい季節。逗子に三浦に、ぜひおいでください。そして、もちろん池袋にも。万全の感染予防対策と、これまでといささかも変わらないホスピタリティの心で、皆様のお運びをお待ちしております。



発行
株式会社リビエラホールディングス
編集・制作
リビエラマガジン編集部

〒107-0062
東京都港区南青山3-3-3
リビエラ南青山ビル
TEL. 03-5474-8120
www.riviera.co.jp

広告のお問い合わせ先
リビエラマガジン編集部
TEL. 03-5474-8120

CHIEF EDITOR
渡邊 華子

EDITOR
内村 朱希
石井 小百合

PHOTOGRAPHER
松川 真介(P15)

WRITER
丸山 けんおう(P2, 4 ~ 11, 14 ~ 17)
飯島 圭子(P12, 13, 18 ~ 23, 26)

※本誌に掲載している情報、日程、営業日、営業時間、料金などは予告なく変更される場合がございます。最新情報は各ページに記載されています。webサイトをご覧ください。

FEATURES

4 RIVIERA INTERVIEW VOL.11

神奈川県知事

黒岩祐治さん

SPECIAL ISSUE

リビエラのニューノーマル

10 海が広がるマリーナリゾート

リビエラ逗子マリーナの多彩なカタチ

～リビエラ逗子マリーナ～

12 都会の森で楽しむ安心・安全なプライベートな時間

～リビエラ東京～

14 自然を感じながらの“仕事”

ワーケーション、無限の可能性

～「リモート」で何ができるのか～

16 海への期待の高まり、その先にあるもの

～大自然と共に生きること～

REGULARS

2 “不要不急”を提供するビジネスだからこそ

株式会社リビエラホールディングス

代表取締役会長兼社長 渡邊 昇

18 RIVIERA LIFE

より豊かな人生を提案する「リビエラ ライフデザイン倶楽部」

20 RIVIERA ZUSHI MARINA PROJECT

音楽と、海と、潮風と

TOPICS

24 Pick Up



RIVIERA INTERVIEW vol.11

神奈川県知事

黒岩 祐治 さん
KUROIWA YUJI

『異例の短期決戦』を
決意させたもの

——黒岩祐治知事は、言わずと知れた元テレビ番組の人気キャスター。政治に鋭く斬り込むジャーナリストから、県政の重責を一身に担う知事への転身は、初出馬初当選の当時、神奈川県のみならず、世間を大いに沸かせました。

黒岩 神奈川県知事に初めて選んでいただいたのは、2011年4月10日の統一地方選のことです。再選確実といわれていた現職（前任の松沢成文氏）が、選挙告示まで20日余りというタイミングで東京都知事選への鞍替え出馬を表明したために、

突然、私に県知事選への出馬要請が来たのです。最も強力で説得してくださったのは、当時自民党県連会長だった菅氏（現総理）でした。

そのとき私はテレビ局を退職して、フリーのキャスターをしながら大学院で教鞭をとっていました。この選挙に推されることなど予期しておらず、私にとっても降って湧いたような話でした。

唐突すぎる要請でしたが、受けて立つことを決めたのは、このすぐ後に発生した東日本大震災です。テレビキャスターとして、ずっと私にテーマに掲げてきたのは『いのち』でした。多くのいのちが失われてゆく中、人々の生命と幸福な暮らしを

守る首長という職に就くことを求められているのは、「天の声」だと思いました。そこで、立候補を決断しました。

——告示のわずか8日前に出馬表明。当時の民主党県連、公明党県本部の推薦も得て、『異例の短期決戦』といわれた選挙戦を制し初当選。現在3期目をお務めです。

『薩摩隼人』になれと
教え込まれた少年時代

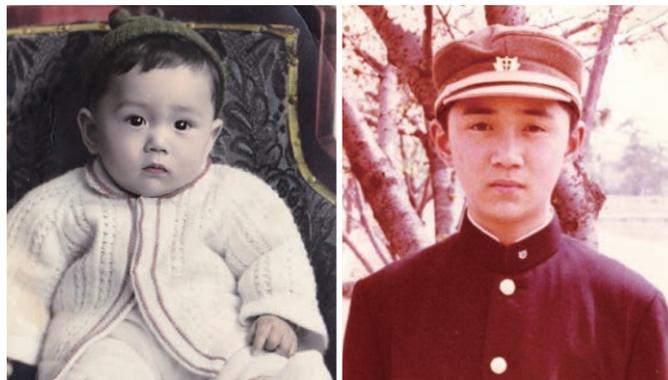
——報じる側から報じられる側に転身した黒岩さんですが、早稲田大学に学んだ若き日は、「雄弁会」で鳴らした名うての弁士。早大雄弁会といえば、5人の総理大臣はじめ有力議

不変のテーマ。
それは“いのち”。

リビエラ逗子マリーナ・リビエラシーボニアマリーナを展開し、葉山港の指定管理者も務めるリビエラにとって、神奈川県は格別の地。ビジネスに留まらず、地域のよき一員でありたいと願い、社会貢献活動にも積極的に参与。県内各自治体の首長の方々と、折々に意見交換を重ねてきました。現県知事の黒岩祐治さんは、もちろんその筆頭。今回のリビエラインタビューは、黒岩知事の執務室をお訪ねしました。

Profile
黒岩 祐治
Kuroiwa Yuji

1954年兵庫県神戸市出身。早稲田大学政治経済学部卒業。大卒後、フジテレビジョンに入社。スポット営業部を経て報道局に移り、取材記者、ディレクターを務めた後、「FNNスーパータイム」でキャスターを担当。以後、同局の顔として、報道番組のメインキャスターやワシントン支局特派員等を歴任。2009年、55歳のときに同局を退職し、国際医療福祉大学大学院教授に着任。2011年 神奈川県知事選挙に無所属で立候補して初当選。現在3期目。放送文化基金賞、日本民間放送連盟賞など受賞多数。



今も幼少期の面影をしっかりと留めているような……(?) 右は『薩摩隼人』の父の薫陶を受けて、何でも器用にこなす“優等生タイプ”だったという灘中時代。



多くの視聴者の人気を集めたキャスター時代。

員を多数輩出する『政治家への登竜門』です。

つまり、黒岩さんの政治への志は、学生時代から？

黒岩 子どものころは『薩摩隼人』になるんだ！と思っていました。

——薩摩隼人……ですか？お生まれは神戸ですよ？

黒岩 父が鹿児島出身なんです。戦前世代ですから、薩摩の気風をもろに受け継いでいるわけです。実に厳しい父親で、礼節と利他公益の精神をやかましく教えられました。身を捨てて世のため人のために働け。

はそういう権力闘争に勝ち抜かなければ、「政治」はできない。そういうことが分かって、政治家志望をやめることにしたんです。

雄弁会の卒業文集でも「永久不出馬宣言！」と書きました。これは31年後に『宣言違反』になっちゃいましたけど……。

テレビ局での最初の配属先は、想定外の営業部でした。広告枠をスポンサーに買っていただく仕事です。——売上をあげてお金を稼ぐセクションですね。

社会人1年生でシビアなビジネス現場に身を置けたのは、貴重な経験だったのでは？

黒岩 そう思いますね。

『報道の力』を実感 救急救命士の法制化

——入社4年目で報道局に移られて華々しい活躍の始まりです。

黒岩 華々しいなんて、とんでもない。政治部、サツ回り、夜討ち朝駆けの取材記者から始まって、ディレクターもやりました。キャスターとして画面に映るようになったのは、入社9年目。ニュース番組『FNNスーパータイム』土日版のアンカーマンに起用されたのが最初です。

土日版ですから、テレビの出番は週2日だけ。「他の曜日は何をして

それが薩摩隼人だ、お前にもその血が流れている。そう刷り込まれて育ちました。

公共に尽くす職業とは、すなわち公職です。東大を出てキャリア官僚になり、ゆくゆくは政治の世界に進む……そういう一種『前時代的』なエリート主義が、わが家の価値観でした。

——それで、父上の期待に添えて、東大進学実績NO.1の灘中学・高校にご進学。

黒岩 まあ、そのとおりなんですけど……父の『刷り込み』どおりに運んだかといわれたら、そうは問屋が卸さなかったわけです。

子どものころの私はいわゆる優等生タイプで、自分の強みは「ペント弁」と思っていました。書くことと話すことですね。「僕が話すと、みんなしつかり聞いてくれる」と感じて、自惚れていたんです。

——未来の人気キャスターの片鱗ですね。

黒岩 灘という学校では、ほとんどの生徒が東大や医学部をめざします。たとえ現役では失敗しても、たいていの者が次の年には目標を叶えるんです。ところが私は、2年浪人しても東大に受からなかった。

一緒に上京した仲間たちが大学生生活を謳歌している中で、浪人生活。

もいいぞ」と言われたので、自分で企画、取材、編集、放送まで手掛けるキャンペーン報道をやりました。そうして取り組んだのが『救急医療』というテーマです。

独自に始めたこの取材で、パラメディックという言葉を知りました。医師に準じたスキルを持ち、高度な救命・救急医療処置を担う救急隊員のことですが、米国では資格化されて大いに成果をあげていました。それに比べ、日本の救急隊は医療行為はできず、無資格者でもできる応急処置しか許されない消防士。そのため、助かる人のいのちが救急車の中で、たくさん亡くなっていたんです。

この問題を提起する救急医療キャンペーンは大きな反響を呼んで、丸2年間継続。それが契機のひとつとなって、救命救急士法の制定につながったのです。そして、放送文化基金賞や日本民間放送連盟賞などをいただきました。

報道が世論を喚起し、社会の仕組みを変えた事例と評価されたのです。政治家でなくても、世のため人のために尽くすことはできる！政治家にならなくても『政治』はできる、報道の力を実感した瞬間でした。

しかも2年間も。このときは本当に苦しかったですね。とにかく堪えるしかなかった。高校では生徒会長を務めて、同級生の中でも目立っていた在だったから余計にきつかったですね。

——何でも器用にこなす優等生が、初めて味わった挫折感……？

黒岩 自分だけが周りから取り残される辛さを知ったのは、今にして思えば、大事なことでしたね。

SDGsの基本理念の中に「誰一人取り残さない」というのがあるでしょう？ 高慢な優等生のままでいたら、それにも共感できたかどうか。

ミュージカルと 雄弁会の二足の草鞋

黒岩 実現したくても、できないことがある。そこから学ぶことは大きかったです。それを知った浪人時代のおかげで、精神的にタフになりました。

『滑り止め』で合格した早稲田に行くのは、やっぱり気が重くて。ところが入学してみたら、それまでの価値観を一変させるような出会いが待っていました。それがミュージカル研究会。

たまたま覗いたサークルですが、ミュージカルの魅力に取り憑かれて、自ら舞台上で歌って踊ってとやっ

ていました。このサークルで出会った仲間たちはそれまでの友人たちとは違うタイプの人ばかり。それはそれで楽しかったんですが、それだけでは物足りなくて、『大物政治家多数輩出』の雄弁会の門も叩きました。異質な2つのサークルを掛け持ちして、愉快的キャンパスライフを送ったわけです。早稲田に進んでよかった……今にして思えば、ですが。

「永久不出馬宣言！」をして就いた仕事

——大学卒業後、フジテレビにご入社。やはり政治記者をめざされたのですか？

黒岩 そうではありません。むしろ、政治とは関係ない仕事があったと思

い、テレビ局を選んだんです。というのは、雄弁会の活動を通じて、政治というものの嫌な面を垣間見たような気がしたから。早大雄弁会は決して『政治家養成所』ではありませんが、学生のサークルなのに派閥があるんですね。そして派閥に分かれて幹事長ポストを奪い合う。古き時代の自民党みたいな感じ。権力闘争です。私はそういうのが大嫌いだったんです。おかしなことがあればそれを正し、世のため人のために仕事をするのが『政治』だと思っていたんですが、現実の政治の世界



知事が大切にしている3つの言葉が額に飾られている神奈川県庁の知事執務室。



“生命の循環”や “未病”を意識する

黒岩 その後、司会を担当した日曜朝の『報道2001』は政治討論番組でしたが、それ以外に、私がプロデュースキャスターを務めたのがドキュメンタリーシリーズ「感動の看護婦最前線」。これは半年に一回の放送でしたが、高視聴率にも恵まれ、12年間、続きました。ちなみにこの番組も2度にわたって民間放送連盟賞を受賞しています。

この番組でいつもコメンテーターを務めてくださったのが、聖路加国際病院の日野原重明先生でした。あるとき、日野原先生から持ちかけられたのが、なんと「ミュージカル制作」。米国の名作絵本を舞台化したことから手を貸してほしいと。私が学生時代にミュージカルをやっていたということをご存知ないのに、何故かそういう話になって。何か見えざるチカラを感じました。

そして、プロデューサーとして奔走することになりました。それが

2000年初演の『葉っぱのフレディ〜いのちの旅〜』です。この作品も15年間続きましたが、私が「いのち」という言葉にこだわる直接のきっかけになったと思いますね。

——春に生まれた葉っぱが冬に散るまでの一生を通じて「命の尊さ」を描くとともに、散った葉っぱが肥料となって、また新たな生命を育む「循環」を教える名作ですね。2006年の公演では、美智子皇后陛下（当時）も観劇されたことが話題となりました。

黒岩 そうこうするうち、父が病に倒れました。余命宣告まで受けてしまった、このときお世話になったのが、未病医学研究センターの天野暁（劉影）所長。

天野先生の漢方治療で奇跡的に持ち直したのですが、この経験から漢方の哲学「未病」に関心を寄せるようになりました。

——「55歳を機にサラリーマン生活に一区切りをつけることにした」と担当番組を降板し、ほどなくフジテレビを退職。国際医療福祉大学大学

院教授に着任し、医療・福祉と報道の関係をテーマとする研究生活に入られました。

人気キャスターの“余力”をたっぷり残した早期退職の裏側には、生命哲学を語る名医たちとの深い交流があったのです。

黒岩 すべて今に繋がっています。未病とは、健康と病気の間はグラデーションで連続的につながっているという考え方。病気になる前から治すのではなく、グラデーションの中を少しでも健康の方に持っていくのが大事です。そのために神奈川県では、食・運動・社会参加を通じて、人々の未病を改善し、健康長寿

を目指す取組を全県あげて進めています。

——私たちリビエラグループでも、未病は永遠のテーマです。コンテンツと集う場を持つ我々は食・余暇・コミュニティでお手伝いしていきたいと思っています。

そして、「より豊かな人生」を築いていくための「リビエラライフデザイン倶楽部」をこの夏よりスタートさせました。

黒岩 ライフデザイン——人生設計という観点から、健康寿命を延ばし、最期まで健やかに、幸せに長寿を生きるための取り組みに、大いに期待しています。

神奈川に人やモノを 引きつけるマグネット

——黒岩さんが「永遠のテーマ」とする「いのち」といえば、神奈川県には、多様な命を育む海があります。黒岩さんご自身も、ミュージカルと並ぶ「趣味」として、ダイビングをあげています。

黒岩 ライセンスを取得したのはフジテレビに入社した年ですから、かなり昔のことになりますね。ただし、本格的にダイビングを楽しむようになったのは、実は知事に就任してからなんです。

神奈川の海を深く知りたいたいと思ってきましたね。県内ほとんどのダイビングスポットを潜りました。

その体験を通じてわかったことは、神奈川の海の美しさです。魚もたくさんいる。そのうえ、私たちの海には、四季の変化がある。守らなければと思いました。

——一度親しめば大切にしたいのが自然環境です。海に限らず、山も空も、そして生命も。私たちの《リビエラ未来創りプロジェクト》は、そうした取り組みです。

さらにもうひとつ。この春、歴史的名艦「シナウラ」が、ついに神奈川の海に再進水を果たしました。

黒岩 おめでとうございます。世界

の宝である「海の貴婦人」が、この神奈川にあるということは誇らしいことです。「古き良きものを大切に磨き上げて次の世代に残す」というリビエラの理念には、かねて共感していました。

シナウラも、人と文化・世界を結ぶ「マグネット」になるでしょう。

私は県知事就任以来、「いのち輝くマグネット神奈川」と銘打つ取り組みを推進してきました。「マグネット」とは、引きつける力。人やモノを引きつける魅力あふれる神奈川を創り上げるための様々な取り組みです。スマートエネルギー構想の推進や、災害に強いまちづくり、次世代を担う心豊かな人づくり、人を引き付ける魅力ある地域づくりなど、多数の政策を進めています。

——リビエラも、薄膜太陽光発電の導入や電気自動車の積極活用で、県と足並みをそろえています。3月に開業したマリブホテルでも、災害時の対応力を強化した「V2Bシステム」を導入しました。

黒岩 先駆的な取り組みに、県と共に歩んでくださることは本当にありがたい。

これからも、ぜひ力を貸してください。



インタビューは3密を避けて、マスク着用で行われました。



「エコロジータウンリビエラ選手マリーナ」プレス発表会。「しょうなん・選手マリーナ海の駅」認定式典にてご登壇されました。

海が広がるマリーナリゾート リビエラ逗子マリーナの多彩なカタチ

リビエラの本質は昔から変わらない「おもてなし」です。
寛げる空間で安心して楽しみいただくために、
感染リスクを減らし開放されたスペースで皆様をお待ちしています。



目の前に富士山と江の島が見え、テラスに直結した会場。リビエラ逗子マリーナではすべての会場が開放感に溢れたつくり。

ご安心いただける 新しいおもてなしスタイル

各レストランやマリブホテル等では、コロナ対策を最重要に取り組み、この夏、お客様をお迎えすることができました。味と接客の質に注力するのが本来のレストランの姿ですが、コロナ禍の今は、安心安全を第一に「ニューノーマルのおもてなし」に徹しています。たとえば、マリブホテルでは朝食やデイナーをお部屋にお届けすることも可能です。不特定多数との接触を減らす「おこもり」に対応したサービスですが、海を目の前にした宿泊者限定の絶景での食事をお楽しみいただいています。

食事だけじゃない ステイケーションのプラン

密閉されたイベント会場も多い

中、いずれも海に向かって大開口の窓を設けたリビエラ逗子マリーナの各イベント会場では、企業の発表会や展示会、ファミリーイベントやTVロケなどが、好評で大変重宝されています。

また最近では「ステイケーション」にも注目が集まっています。たとえば高齢者の不安の種である不特定多数との接触を避けることは、会場を貸し切ることや叶います。親子3世代で集まり家族の記念日をお祝いしたりカラオケを楽しんだり、ピアノのある会場では同じ趣味を持つ仲間との練習会、おしゃべりに興じる女子会など。

長時間ステイだからこそ、海の見えるリゾートを思い思いにお過ごしいただけるステイケーションプランをご用意しています。

ロケーションを生かす ポップアップで広がる楽しみ

この夏は、3日間限定のポップアップレストラン「茶寮リビエラの庭」を開催を行いました。海外旅行が難しくなったコロナ禍、海外リゾートの非日常が恋しい方々にとって、水平線が一直線に広がる海を目の前にしたオープンエアの空間は好評で、初の試みながら大盛況となりました。

リゾートを感じ「密」を避けたリビエラ逗子マリーナのロケーションを活かした新企画を模索中です。たとえば外部シェフのポップアップレストランなどは、苦戦が報じられる飲食業界にリビエラがお役に立てることかもしれません。リビエラ逗子マリーナは、まだまだたくさんの可能性を秘めています。



ステイケーションをするうえで最適な空間



マリブファームの開放的なテラス席は人気絶えません



ニューノーマルのおもてなしに徹したレストランでのお食事



ご好評いただいているホテルの和食はボックススタイルで



池袋の「茶寮リビエラの庭」のポップアップが大盛況



イベントご予約・お問合せ
イベント会場やステイケーション
ご希望の方は、是非ご用命ください。
リビエラ逗子マリーナ
(イベントデスク)
TEL.0467-23-0028
神奈川県逗子市小坪5-23-16(リビエラ逗子マリーナ)
ステイケーションプランもご用意しております



都会の森で楽しむ安心・安全なプライベートな時間

withコロナの今、外食の回数を減らしている方も多いようです。そんな中でも心安らげる人たちと過ごす時間は大切にしたい。遠出をしなくても、都心にありながら緑豊かで日常を忘れられるリビエラ東京をご紹介します。



銘柄にこだわった「炊き立ての土鍋ご飯」は大好評。



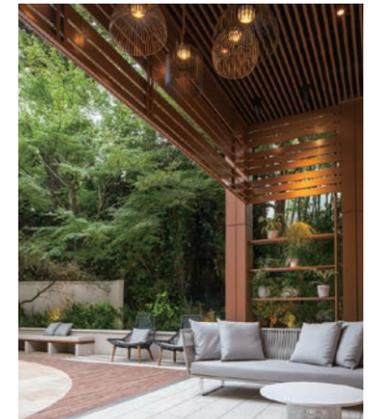
大きな窓を設えた開放的で大小様々な個室が多彩。



庭でのコーディネートも特別な会にはおすすめ。



ガーデンに隣接したガラス窓を開放して食事をお楽しみいただくことも。そよ風が肌に心地良く、一緒にお過ごしになる時間がよりいっそう思い出深いものに。



料亭「白雲閣」時代からの歴史ある滝の音とレトロモダンなインテリア。

都内でもオープンエアで安心・安全なプライベート空間

記録的な猛暑に見舞われた今年の夏。にぎやかな蝉の声も落ち着き、鈴虫の歌声が聞こえ秋を感じられるようになりました。

コロナ禍のこの6ヵ月間、外食の

回数を減らさざるを得ない状況が続いているのも事実で、ご家族やご友人との集まりは以前にも増して特別な時間感じます。七五三や誕生日、成人の祝い、長寿の祝いなどの記念日には、祖父母を交えて集まりたいけれど、高齢者の重症化リスクを考慮し、諦めている方も多いのではないのでしょうか。そのような方々に人気の料亭から始まったリビエラ東京ならではの個室です。他のお客様と混在することがない完全プライベートな空間で、大きな窓を開け放ち緑の香りと滝の音に包まれ、団らんの時をより思い出深いものに。電車でのアクセスの良さは以前より好評いただいておりますが、施設内に駐車場完備のため、

電車・バスなどで心配される接触リスクを考慮し、高齢者でも安心してご家族の集まりに参加できると喜ばれています。また、ご友人との食事会やご宴席も換気の行き届いたパーティ会場を貸し切りでご利用いただけます。

コース料理を提供する際には食事の総量は変えずに、提供回数を減らしてスタッフとの必要以上の接触回避を徹底するなど、安心してお過ごしいただけるよう取り組んでいます。料亭「白雲閣」から70年受け継がれた伝統の和食をオープンエアな「都会の森」で堪能ください。



色づく季節の眺めがすぐそばに。



鳥のさえずりを聴きながらくつろげるバルコニー付の空間。

長時間滞在するリビエラ東京のステイケーション

休みの日に遠くに旅行するのではなく、あえて近場で非日常の休暇を過ごすことを意味するワーケーション。ご家族や親子3世代、ご友人同士、お子様連れの方々などでゆったりとした時間を過ごすなど、長時間の個室利用が可能です。



ご予約・お問合せ
リビエラ東京/
茶寮 リビエラの庭
TEL.03-3981-3231
東京都豊島区西池袋5-9-5
<https://www.riviera.co.jp/restaurant/tokyo/>





かつて多くの偉人たちが自然に抱かれた中で思索に耽り、価値あるものを生み出してきました。この環境でのリモートワークは、それに似た営みかもしれません。

3 リビエラのニューノーマル 「リモート」で何ができるのか？

自然を感じながらの“仕事” ワーケーション、無限の可能性

このコロナ禍で、感染リスク回避策として多くの企業が採り入れたのが在宅勤務——インターネット活用による“リモートワーク”です。でも、リモートなら場所は自宅に限られません。ときにはもっと伸びやかに、自然に抱かれた働き方はいかがでしょうか？

リビエラで ワーケーション

この夏、GoToキャンペーンとともにワーケーションにも注目が集まりました。たとえばマリブホテルに滞在されたお客様なら、オンライン会議やテレワークをされている間、ご家族はリビエラ逗子マリーナ周辺で存分に散策をお楽しみいただけるでしょう。

気持ちが変わる 感性が研ぎ澄まされる

日帰りのお客様も大歓迎。ご自宅とは違う環境でのお仕事を実現します。開放的なワーケーションで潮風を感じながら仕事をすれば、クリエイティブな発想が生まれるはず。また、都心にはありながらも静かなリビエラ東京では、緑豊かな落ち着いた環境をご用意しています。『都会の森』で知的作業はいかがでしょうか。集中力と寛ぎ、そして密のない安全な空間がそこにはあります。

場所と時間に制約されない 新しい働き方

リモートワークの中、チームビルディングや話し合いのため、時に直接集まる重要性も感じたお客様から、多くの相談をいただいています。

非日常の空間だからこそ出てくる発想を分かち合うオフサイトミーティングのニーズも高まっています。複数の会場を同時中継することも出来るので、大人数でも安心。また、リアルとオンライン配信を組み合わせた学会やイベント開催も可能です。場所と時間、曜日の制約がないことは、3密を避けるには一番の条件。これからの時代、もっと伸びやかに、もっと自由に働ける環境をリビエラはお手伝いいたします。

これも「リモート」の実践。

●無観客ライブの配信！！

7/5 Sun.

「加山雄三の新世界」～海だ！ライブだ！トークだ！大ロケーション逗子マリーナより生配信！～

「ライブをするバックが海だとよく似合うと思うんだよ、だから逗子マリーナ！これが今やれる範囲で最高の条件」と、加山雄三さん。「Music Cross Aid」へ寄付されたこの公演に、リビエラも賛同しサポートしました！！



8/2 Sun.

ももいろクローバーZ 「ももクロ夏のバカ騒ぎ2020 配信先からこんにちは」

毎年恒例の夏のイベントはコロナ禍で中止。「多彩な背景のあるこの場所で、コンサートではできないことを配信ライブでやりたい」と、ももクロから緊急要請。準備期間はわずか2週間！！海・船・各イベント会場・芝とヤシの庭園・プールと、総力でお応えしました。



●同時中継・配信授業！！

ソーシャルディスタンスを保つためには人数制限がネックに。複数拠点を結ぶオンラインとリアル体験でお応えします。

ワーケーションお問合せ

オンライン配信・ワーケーションご希望の方はご用命ください。

リビエラ逗子マリーナ(イベントデスク)
TEL.0467-23-0028
神奈川県逗子市小坪5-23-16(リビエラ逗子マリーナ)

リビエラ東京(イベントデスク)
TEL.03-3981-3233
東京都豊島区西池袋5-9-5



リビエラシーボニアマリーナ上空からの眺め。
 コロナ禍でも広大な自然は変わらず豊かに
 私たちの傍に佇んでいます。

4

リビエラのニューノーマル

大自然と共に生きること



海への期待の高まり、 その先にあるもの

人はどんなとき時でもやすらぎを願い、非日常に癒しを求め、そして浄化されたマインドで日常へと戻っていきます。大自然と共に生きること、その意味を改めて今回感じました。

3密なき海への期待感

このところ、ザ・リビエラリゾートクラブへの注目が高まり、お客様からのお問い合わせや取材の依頼も多数いただいています。海に出れば360度オーブンエア。海への期待の高まり」と捉えております。

海に囲まれながらも、欧米の様に海文化が醸成されない日本。船で洋上に出る心地良さを、多彩なクラブ艇から目的に合わせてシェアして味わう完全会員制クラブとして2007年に始めたザ・リビエラリゾートクラブですが、「ニューノーマル」なライフスタイルであったことに、私たちも改めて気づかされました。大自然の中で過ごすひとときは「閉塞感からの邪気を洗い流される」「コロナから解放される」とのお声をいただきました。ご期待に合うべく、

リビエラは力を尽くします。

ニューノーマルでも 熱き思いは不変

会員の皆様には、洋上でのマナー、及びリビエラのガイドラインに基づく感染対策へのご協力に感謝します。全国では様々なヨットレースが中止になる中、リビエラ共催「第16回トランス相模ヨットレース2020」は全国のレース関係者からも注目を集めていました。皆様のご意見を受け止めつつも、万全の対策の上、レース実施を判断しました。ニューノーマルな新しいレース運営にご賛同いただき約50艇が出走。その揺るぎない姿に、皆様の熱き思いを見ました。「ニューノーマル」の時代に則した方法を常に模索し、伝統と文化を絶やさぬために、新たな時代を築いてまいります。



リビエラカップ第38回 『若大将カップ2020』

2020年10月25日(日)
 “3密を避けること”で開催決行！
 エントリー開始しています
 種目：クルーザーヨットレース
 ディンギーヨットレース

ヨットレースのお問合せ・エントリー

リビエラリゾート
 ヨットレース事務局
 TEL.046-882-1286



第二、第三の人生をリビエラと共に
より豊かな人生を提案する「リビエラライフデザイン倶楽部」



学び

セミナー Seminar

専門家による
知的探求心を深める学びを。

《セミナーの一例》
 ■資産運用や住宅
 ■未病に大切な食
 ■健康に活動するための医療 ほか



発見

イベント Event

さまざまな交流を通じて得る
新しい視野、新しい発見。

《イベントの一例》
 ■音楽イベント
 ■金曜日の会
 ■ご家族同伴クリスマス会 ほか



体験

ワークショップ Work Shop

新たな経験と気づきの中で
人生の生きがいを。

《ワークショップの一例》
 ■丁寧な暮らしを彩るカルチャー
 ■自然に抱かれる海のライフスタイル
 ■ボランティアや社会貢献 ほか



「絆を深める終活・海洋葬」
「セレブレーションオブライフ」

人生にはさまざまな人との出会いがあり、その延長線上に今があります。そして、人生は後半に向かうほど光り輝くことでしょう。『リビエラライフデザイン倶楽部』では、ご縁があつて出会った方々と豊かな時間を過ごす「感謝の集い」や、親族・仲間との「長寿のお祝い会」など絆を紡ぐ会はもちろん、皆様が思い描く理想の旅立ちを迎えられるよう、エンディングプランナーが終活のお手伝いをします。

そして、いつしか「人生の旅立ち」を迎える時も、故人様の人生を讃える「セレブレーションオブライフ」として送り出すのが「リビエラの海洋葬」です。美しい湘南の海から旅立った故人様は、黒潮に乗って世界の海を旅してまた湘南の海に戻ってきます。一年後、二年後も皆さまを迎えて語り合い、故人様が紡いだ絆は永遠に続くでしょう。お墓に会いに行かなくても、遺族は気になった故人様の愛にいつも包まれて、故人様を感じながら暮らすことができ、また、故人様は遺族をいつも見守ることができます。大自然とともに心豊かに生きる人生をぜひリビエラで体験してください。

第二、第三の人生を
共に歩くパートナーとして

より良いライフスタイルの提案を。それがリビエラの想い。そのためのコンテンツとして、語らいと美味しい食事でお腹を満たすレストランや、身体と心を休めるホテル、大自然を全身で味わい精神を整えるマリナーやリゾートを備えています。また、ご家族・お仲間や、法人・団体のさまざまな催しをテイスト多様なイベント会場・バンケットでお手伝いし、人生最良の日となる結婚式もプロデュースしてきました。

それは、リビエラを集いの場として人と人がつながり、より豊かなライフスタイルを送っていただきたいとの願いから。

2020年夏、この想いを会員制クラブ『リビエラライフデザイン倶楽部』として発足しました。このクラブでは、第二、第三の人生をどのように歩んでいかれたかを一緒に考え、コーディネートとしてサポートしてまいります。

ご入会のご案内

リビエラ ライフデザイン倶楽部

■期間限定入会特典
 レストランテAO 逗子マリーナ、マリブファーム、マリブホテルでご利用いただける5,000円ご利用券

■会費
 入会登録料：8,000円 ※年会費無料

■お問合せ・お申込
 リビエラ ライフデザイン倶楽部WEB内「倶楽部ご入会」よりご入会いただくか、メールでお問合せください

https://www.riviera.co.jp/lifeclub/
 MAIL : info-lifeclub@riviera.co.jp
 TEL : 03-5474-8008

今後のスケジュール

10/24(土)13:00~
 オンライン終活セミナー
 ※ZOOMを使用して行います

11/26(木)10:00~
 フラワーアレンジメントレッスン(池袋開催)
 ※フラワーアーティストの竹田浩子さんによるクリスマスアレンジメント

12/25(金)17:00~
 Modern Japanese Christmas(逗子開催)
 ※ご家族もおひとり様も聖なるクリスマスはおめかししてでかけよう

最新のイベント情報は「リビエラ ライフデザイン倶楽部」のWEBをご覧ください。

音楽と 海と 潮風と

多くの音楽家との出会いがあり、映画やテレビ、雑誌、CM、MVなどの撮影や、コンサートも開催されてきた「リビエラ逗子マリーナ」。今号ではその一端を振り返り、まとめてご紹介します。

都心から約60分でたどり着く、海外リゾートを思わせるロケーションが魅力の「リビエラ逗子マリーナ」。青い海と一年を通じて緑生い茂る芝生のガーデンと800本のヤシの木、多彩な空間も備わり、映画やテレビ、CM、MVの撮影ロケ地として数多く使用されてきました。ハーバーや船で洋上ロケが叶うのもリビエラ逗子マリーナならでは。また、ロケ地としてだけではなく、音楽イベントも盛んで、1983年に開催された松任谷由実さんの夏のライブイベントを皮切りに、多くのアーティストがパフォーマンスを繰

り広げ、ファンを魅了しています。2007年から7年に渡り20〜30代を中心に大きな盛り上がりを見せた「ZUSHI FES」(右写真)。水着姿のままプールで音楽を楽しみ、心地良い潮風を感じながらプールサイドでゆっくり耳を傾けるなど、思い思いに夏のフェスティバルを堪能されていました。屋外でのライブイベントのほか、海を背景にした演奏が叶うバンケットにてクラシックやジャズのサロンコンサートも催され、茜色に染まる幻想的な眺めを背景に音楽に酔いしれるひとときをお楽しみいただいています。



Table with columns for years from 2017 to 1983, listing various music events, concerts, and releases such as 'SHONAN JAZZ BY THE SEA LIVE IN RIVIERA ZUSHI MARINA' and 'ZUSHI FES 09 RIVIERA OCEAN BUZZ!'.

ユーミン期

夏の夜空に歌声が響き渡る、海のそばでのコンサート。1983年よりリビエラ逗子マリーナを舞台にした松任谷由実さんのコンサート「SURF&SNOW」。

ディナーショーが活発に

「クリスタルヴィラ」での屋内ライブ

2004年にプールサイドに建設した「クリスタルヴィラ」のオープン以降、会場内でのコンサートディナーが行われるようになっていきます。

逗子フェス

国内唯一のリゾート型野外音楽イベント「逗子フェス」開催

2007年より2015年まで「ZUSHIFES」(逗子フェス)が行われました。2010年からはMTVが主催となり、泳ぎながら踊ることのできる国内唯一の「リゾート型



野外音楽イベント」として人気を集めます。多くのアーティストがリビエラ逗子マリーナのステージを体験。

絶景の中のジャズやクラシック

サンセットを眺めながらのクラシックコンサート

2014年より湘南ビーチFMとリビエラの共催のジャズライブやクラシックコンサートが開催されるようになります。

音楽イベントの新しいカタチ

コロナ禍で始まった配信ライブ

2020年はコロナ禍の中、加山雄三さんのライブを皮切りに配信ライブの発信地として使用されるようになっていきます。

2017

4月5日 「仲道郁代30周年スペシャルライブ」
6月17日 「SALON CONCERT CLASSICA BY THE SEA」
7月17日 「J-WAVE HOLIDAY SPECIAL」

2018

1月6日 「SHONAN JAZZ BY THE SEA LIVE IN RIVIERA ZUSHI MARINA」
8月1日 「SALON CONCERT CLASSICA BY THE SEA」

2019

1月12日 「SHONAN JAZZ BY THE SEA LIVE IN RIVIERA ZUSHI MARINA」
8月21日 「SALON CONCERT CLASSICA BY THE SEA」

2020

1月11日 「SHONAN JAZZ BY THE SEA IN RIVIERA ZUSHI MARINA」
7月5日 「加山雄三の新世界」

PLAYBACK comment

山中千尋さん ジャズピアニスト

リビエラでは、池袋と逗子の両方でライブを行いました。池袋は駅周辺からは想像もつかない静かで落ち着いた大人の森のリゾート。



PLAYBACK comment

仲道郁代さん ピアニスト

夕暮れ時の彩りの変容と波と光の煌めきを感じる。そんな空間に響きわたる、ピアノの音。





リビエラ逗子マリーナ

SHONAN JAZZ BY THE SEA
in RIVIERA ZUSHI MARINA

湘南ビーチFMとリビエラがお贈りするJAZZイベントを開催いたします。新型コロナウイルス感染防止対策のため、座席は間隔を1席ずつ空けさせていただきます。

11/7(土) 大西順子トリオ
MUSIC CHARGE 6,000円
(10/4(日)10:00発売開始)

12/5(土) タイムファイブ
MUSIC CHARGE 6,500円
(11/8(日)10:00発売開始)

1/9(土) Gentle Forest5 & Gentle Forest Sisters
MUSIC CHARGE 5,500円
(12/6(日)10:00発売開始)

【時間】開場/17:00 開演/18:00

ご予約・お問合せ
湘南ビーチFM
TEL.046-870-3313



リビエラリゾート不動産

湘南エリアの不動産物件

湘南移住や住み替えなどを検討されている方は、地元湘南エリアに特化したリビエラリゾート不動産にぜひご相談ください。逗子マリーナやシーポニアマリーナのマンション以外に、HPには掲載していない物件もご紹介いたします。



最新物件情報やエリア情報の
メルマガ申し込みはこちら

ご予約・お問合せ
リビエラリゾート不動産
TEL.0467-25-5615



リビエラ逗子マリーナ

SALON CONCERT CLASSICA BY THE SEA
「砂川涼子、園田隆一郎と巡る音楽の旅～日本の心とオペラの華」

通常のコンサートホールでは味わえない、目の前に海が広がる贅沢な空間で、オペラをお楽しみいただけます。

【開催日】11/21(土)
【時間】開場/16:00 開演/17:00
アフターディナー/19:00～

【金額】コンサート/6,600円(税込)
(グラスシャンパン付き・全席指定)
アフターディナー[CLASSICA SPECIAL COURSE]/8,000円(税・サービス料別)

ご予約・お問合せ
【コンサート】湘南ビーチFM
TEL.046-870-3313
【ディナー】
TEL.0467-25-0480



リビエラリゾート

RIVIERA PREMIUM BOAT SHOW

上質なマリナライフを実現するポートブランドが集うポートショーを、リビエラ逗子マリーナで行います。普段はなかなか見られない実物をご覧いただける貴重な機会をお見逃しなく。お気軽にお立ち寄りください。

【期間】11/21(土)～11/23(祝・月)
【金額】無料
【詳細】11月上旬にHPにてご案内します。

ご予約・お問合せ
リビエラ逗子マリーナ ハーバー
TEL.0467-24-1000

ZUSHI MARINA HALLOWEEN 2020



マリブファーム 逗子マリーナ

ハロウィン限定メニュー/ハロウィン LIVE

オープンして初めて迎えるマリブファームのハロウィン。期間限定のメニューをお楽しみに。10/31限定でランチタイム・サンセットタイムにLIVEも開催します。

【期間】10/24(土)～10/31(土)
【営業時間】ランチ/11:00～15:00(14:30 L.O.)
カフェ/15:00～16:30 ※平日限定
ディナー/17:00～21:00(20:00 L.O.)
定休日:火曜日

ご予約・お問合せ
マリブファーム 逗子マリーナ
TEL.0467-23-0087



リストランテAO 逗子マリーナ

AO HalloWen Night～シェフの魔法にかけられて～/
HalloWen限定カクテル

1年中の中でも最も食材が豊富な秋の味覚をふんだんに使い、一夜限りのハロウィンディナーを開催します。カクテルは1か月間注文可能です。

【期間】限定カクテル/10/1(木)～10/31(土)
限定コースディナー/10/31(土)
【営業時間】ランチ/11:30～15:00(14:00 L.O.)
ディナー/16:30～21:00(19:00 L.O.)
定休日:火曜日

【金額】限定カクテル/1,000円～(税・サービス料別)
10/31ディナー/13,000円(税・サービス料別)

ご予約・お問合せ
リストランテAO 逗子マリーナ
TEL.0467-25-0480

10/31は
仮装で
来店
しよう!



リビエラ逗子マリーナ

ハロウィンマルシェパンとコーヒーまつりー

毎年大好評の仮装パレードは新型コロナ対策として中止とします。ファッションショーの出場申込はHPで10/16から受け付けます。(先着順)パンとコーヒーまつりも同時開催し、湘南エリアの人気店も出店予定です。ぜひご家族でご参加ください。

【開催日】10/31(土)
【時間】11:00～16:00
ファッションショー/13:30～

ご予約・お問合せ
リビエラ逗子マリーナ イベントデスク
TEL.0467-23-0028



ロンハーマン カフェ 逗子マリーナ店

ハッピーハロウィン

フォトジェニックなロンハーマン カフェが10月の1か月間だけハロウィンの雰囲気味わえる装飾で皆様をお迎えます。この時期ならではのメニューも登場予定ですのでお楽しみに。ヨットハーバーを望む心地よい空間で極上の時間をお過ごしください。

【期間】10/1(木)～10/31(土)
【営業時間】11:00～19:00(18:30 L.O.)

ご予約・お問合せ
ロンハーマン カフェ 逗子マリーナ店
TEL.0467-23-2153

安心してお過ごし いただくために

リビエラの新型コロナウイルス感染症対策

お客様へご協力のご案内



ご来場時及び各施設内ではマスクをご着用ください。



検温確認を実施し、37.5度以上の発熱や体調不良の方はご入場をお控えいただきます。



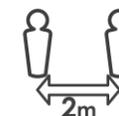
手洗いにご協力ください。



化粧室にペーパータオルを設置しております。ご利用ください。



リビエラ各店舗・施設の入り口やトイレに消毒液を設置しております。



ソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いいたします。

リビエラの取り組み



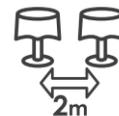
飛沫防止パーテーション・カーテンを設置しております。



ご来場は完全予約制としております。オンライン打ち合わせを推進しております。



十分な換気を行い、よく手の触れる箇所は頻繁に清拭消毒を行っております。



ご宴席ではソーシャルディスタンスを保った提案や、窓が開放可能な個室・屋外を活用しています。



ハーバーでの湯船使用を中止し、シャワーのみをご利用ください。タオルはご持参かご購入をお願いします。



ホテルではルームチェックインを行っております。チェックアウトは各客室で異なる時間のご案内します。



宿泊者の朝食・夕食は、ルームサービスでもご提供し、セッティングはお客様ご自身でお好みの場所に行っていただきます。



ホテルのエレベーターはご利用階のみに停止します。ご利用は1組様ごとにご案内いたします。



お会計はテーブルやホテル客室でのお会計とし、キャッシュトレーを使用いたします。

スタッフの衛生に関する取り組み



スタッフは全員マスクを着用してお客様の対応をいたします。



出勤・退勤時に検温確認を実施し、37.5度以上の発熱や体調不良者は休ませます。



ひんばんに手洗い・うがいを励行しています。

これからも安全でより清潔、そして快適な空間でお客様をお迎えできるよう、リビエラでは環境を整えて皆さまのご来場・ご来館をお待ちしております。

リビエラの新型コロナ対策は公式WEBサイトからもご覧いただけます

<https://www.riviera.co.jp/COVID19/>



クリスマスに 祈りを込めて HOLY CHRISTMAS

リビエラのクリスマス

池袋

リビエラ東京 リビエラ クリスマスディナー

12/19(土)~25(金)

5日間限定開催
各回組数限定、安全・安心な環境で
ご案内いたします

DINNER 18:30~ 12,000円(税別)

ご予約・お問合せ
リビエラ東京
TEL.03-3981-3233 (火曜・水曜定休)

茶寮 リビエラの庭 和のクリスマス

12/3(木)~25(金)

期間限定のクリスマス特別メニューで
皆様をお待ちしております

LUNCH 11:30~ 3,500円(税別)
DINNER 17:30~ 5,500円(税・サービス料別)

ご予約・お問合せ
茶寮 リビエラの庭
TEL.03-3981-3231 (火曜・水曜定休)

逗子

リビエラ逗子マリーナ Modern Japanese Christmas

12/25(金) 1日限定企画

料理長伊藤が紡ぎ出す、
モダンジャパニーズのお食事。
ご家族でも、おひとり様も
聖なるクリスマスに出かけよう!

DINNER 17:00~

ご予約・お問合せ
リビエラ逗子マリーナ
TEL.0467-23-0028 (火曜・水曜定休)

マリブファーム クリスマス限定 アラカルトメニュー

12/19(土)~25(金)

マリブファームで初めてのクリスマスは
期間限定のメニューが登場

LUNCH 11:00~ 15:00(14:30 L.O.)
DINNER 17:00~ 21:00(20:00 L.O.)

ご予約・お問合せ
マリブファーム
TEL.0467-23-0087 (火曜定休)

リストランテAO 逗子マリーナ Christmas Special Course

クリスマス特別ディナー開催
シェフ小川が演出する
珠玉のコースをご堪能ください

12/2(水)~25(金)
LUNCH 11:30~15:00(14:00 L.O.)

12/19(土)~25(金)
DINNER 16:30~21:00(19:00 L.O.)

ご予約・お問合せ
リストランテAO 逗子マリーナ
TEL.0467-25-0480 (火曜定休)

ロンハーマン カフェ 逗子マリーナ店 Happy Christmas

12/19(土)~25(金)

店内コーデがクリスマス一色に。
いつもと違う雰囲気
限定メニューを楽しんで!

CAFE 11:00~ 19:00(18:30 L.O.)
2,500円(税別)~

ご予約・お問合せ
ロンハーマン カフェ 逗子マリーナ店
TEL.0467-23-2153 (火曜定休)

最新情報はWEBサイトをチェック!
<https://www.riviera.co.jp/xmas2020/>



HOME AWAY FROM HOME



MALIBU HOTEL

OPEN SINCE 2020.3.26